わおんわぎ
和音和技
けん玉×和太鼓

日本の伝統的な玩具である「けん玉」と
日本の伝統的な楽器である「和太鼓」が
融合したコラボレーションユニット。

けん玉師 伊藤佑介
通算10度のけん玉日本一
ギネス記録を樹立したプロのけん玉師

和太鼓奏者 谷口武芳
伝統の音とデジタルサウンドを結び
奏でる和太鼓奏者









和音和技Ver.和太鼓【ステージの流れ】

演目①　和太鼓
静けさの中から唐突に始まる激しく心揺さぶられる和太鼓の音。
ステージはダイナミックに開演します。

演目②　けん玉×和太鼓
伊藤が登場し、けん玉と和太鼓のコラボレーションが始まります。
糸の長いけん玉や大きいけん玉も使用し、
序盤からお客様の関心をステージに惹きつけます。

演目③　挨拶＆けん玉チャレンジコーナー
けん玉には3万種類もの技があることなどを紹介し、
1～10名程度のお客様にステージ上でけん玉に挑戦していただきます。
会場によってはステージ下でより大勢の方々に
挑戦していただくことも可能です。

演目④　けん玉×和太鼓
疾走感溢れる津軽三味線の曲に合わせ
けん玉の技と和太鼓の音で魅せる演目です。
通常のけん玉はもちろん、二刀流けん玉、糸なしけん玉・・・
様々なけん玉、そして技が登場する演目です。

演目⑤　和太鼓演奏
谷口自身の曲である「MI YA BI」の演奏を通して
和太鼓の音とお客様の手拍子で一つのリズムを作り、
お客様と一体感化し、ステージを作ります。

演目⑥　音掛け合い
けん玉の音と和太鼓の音の掛け合い。
けん玉の木の音と和太鼓の音が見事に調和する演目です。

演目⑦　大太鼓
和太鼓の中でも特に強い音かつ迫力のある大太鼓を演奏します。
その音の強さは振動で足元が揺れるほどです。

演目⑧　ギネスの技
伊藤が樹立したギネス記録の技「もしかめ」をアレンジした技に
和太鼓の音を合わせ華々しくステージを締めます。

※通常は20～30分の構成で行っていますが、
上記①～⑧を組み合わせ1ステージ5～45分の間で時間は調整可能です。
また、津軽三味線奏者や尺八奏者を加え
3人や4人編成で行うことも可能です。